2027年度
（令和9年度）

平成音楽大学
留学生選抜要項

HEISEI COLLEGE OF MUSIC

大学の目的とアドミッションポリシー

平成音楽大学は「九州から音楽文化を発信する」を建学の精神として、次の目的を掲げています。

大学の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、音楽芸術の真理の探究と技術の錬磨を教授研究し、創造性豊かな心を持つ人間形成を図る。もって人類の文化と福祉の進展に寄与する有為な人材の育成を目的とする。（平成音楽大学学則第２条）

アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

〔音楽学部〕

1　音楽を愛好し、社会における音楽の必要性や重要性を理解している人
2　自らの意志で行動し、自主的・自律的に学修することに意欲のある人
3　高等学校までの学習課程で、身につけなければならない基本的な知識・技能を身につけている人
4　大学での学修を通して、専門的な知識・技能、高度な思考力・表現力を修得することに意欲のある人

〔音楽学科〕

1　音楽文化を探究し、音楽のよさ、美しさを伝えることに関心や意欲のある人
2　音楽美を探究したり、音楽を用いて人と関わったりすることに意欲をもって自ら学ぼうとする人
3　高等学校までに習得する基本的な知識・技能や音楽に関する基礎的な知識・技能を身につけている人
4　大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人
　①　音楽表現や音楽教育・音楽療法に関する専門的な知識・技能
　②　深く思考し的確に判断する力
　③　思いや意図を音や音楽、言葉を使って的確に表現する力

〔未来創造学科〕

1　多様な音楽の美しさや楽しさを受容し、理解することに意欲のある人
2　多様な表現方法や人との関わり方を意欲的に自ら学ぼうとする人
3　高等学校までに習得する基本的な知識・技能を身につけている人
4　大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人
　① 幼児教育や声優に関する専門的な知識や技能
　② 深く思考し的確に判断する力
　③ 音楽や身体表現、言葉を使って豊かに表現する力

アドミッションポリシーに基づいて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度）を多面的かつ総合的に評価します。

（1）知識・技能
　専門科目、副科声楽・副科ピアノ、楽典、ソルフェージュ、小論文、調査書の評定等によって評価します。
（2）思考力・判断力・表現力
　専門科目、小論文、調査書に記載された事項等によって評価します。
（3）主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
　専門科目、小論文、面接、調査書に記載された事項等によって評価します。

留学生選抜要項

目　　次

１　入学時期 …… 1
２　募集人員／学部・学科・コース …… 1
３　出願資格 …… 1
４　出願方法 …… 2
５　入学者選抜日程／試験会場 …… 2
６　出願手続き …… 3
７　合格発表 …… 4
８　入学手続き …… 4
９　学納金 …… 4
１０　学部生試験科目 …… 5
１１　試験科目（編入学・転入学用） …… １０

提出書類様式
　音楽学科専門科目記入票
　未来創造学科専門科目記入票
　編入学・転入学選抜専門科目記入票
　入学志願書

出願郵送用表紙

２０２７年度 平成音楽大学 留学生選抜要項

１．入学時期

２０２７年４月１日とする

２．募集人員／学部・学科・コース

◆音楽学部 音楽学科　　【若干名】

〇声楽・ミュージカルコース（編入学の場合、声楽コース）
〇ピアノコース
〇管弦打楽コース
　管楽器　フルート　オーボエ　クラリネット　サクソフォン　ファゴット　ホルン
　　トランペット　トロンボーン　ユーフォニアム　チューバ
　弦楽器　ヴァイオリン　ヴィオラ　チェロ　コントラバス　ハープ　ギター
　打楽器全般(鍵盤打楽器含む)
　邦楽器　尺八、箏、三絃(弦)　その他和楽器全般
〇作曲コース
〇ロック＆ポップスコース（編入学の場合、ミュージックパフォーマンスコース）
　ヴォーカル　ギター　ベース　ドラム　キーボード等
〇電子オルガンコース（編入学の場合、電子キーボードコース）
〇サウンドデザインコース
〇音楽教育コース
〇音楽療法コース

◆音楽学部　未来創造学科　【若干名】

〇こども文化コース
〇声優コース

３．出願資格

◆２０２７年４月１日現在で、次の(1)～(3)のすべての条件を満たす者

（１）日本国籍を有しない者。ただし、在留資格「永住者」を除く。
（２）次のいずれかに該当する者
　① 国を問わず、一以上の国の学校教育制度に基づく通算 12 年の教育課程を修了した者
　② 各国における 12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者
　③ 日本国内の高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者
　④ 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者
　⑤ 本学において個別の入学資格審査により①～④と同等の資格があると認めた 18 歳以上の者
（３）日本語能力試験（JLPT）Ｎ２レベル相当または本学における日本語での講義等に支障のない程度の日本語能力を有していることが望ましい。
　※ただし、海外現地入試の場合は、日本語能力試験（JLPT）N2 以上に合格している者、または日本留学試験（EJU）の日本語科目において 220 点以上（記述点を含む）を取得している者に限る。

4．出願方法

出願はすべて WEB 出願となります。本学ホームページ内「WEB 出願サイト」の要領にそって出願手続きをしてください。WEB サイトでの出願後に必要書類を郵送することで完了します（**出願期間内必着**）。サイト上での出願のみでは完了しませんので、ご注意ください。

WEB 出願サイト　https://ce-subsc.jp/entry/heiseimusic/guidance

●マイページ登録

ユーザ登録を行い、マイページを作成する	基本情報を入力してユーザ登録を行ってください。 ユーザ登録を行うとマイページが作成されます。
↓	
写真を登録する	マイページの「写真登録」より顔写真を登録してください。 写真の登録が完了しないと出願できません。

●出願手順

学生募集要項の確認	出願期間や必要書類を確認してください。
↓	
マイページから出願	マイページの「出願」より受付期間中に手続きを行ってください。 出願が完了すると、完了通知メールが登録したドレスに届きます。
↓	
必要書類の郵送または持参	必要書類を出願期間内必着で郵送または持参してください。 窓口受付時間（平日：9：00～18：00）
↓	
受験票の発行	受験票がマイページに発行されます。（メールでも通知されます） 試験当日は A4 サイズにプリントアウトして持参してください。
↓	
試験	試験日の詳細については、受験票に記載します。
↓	
合格発表	合否通知がマイページに表示されますのでご確認ください。 後日、郵送でも通知します。

5．入学者選抜日程／試験会場 ※1

	出願期間 ※2	試験日	合格発表
第 1 回	2026 年 9 月 24 日（木）～10 月 8 日（木）	10 月 21 日（水）	11 月 2 日（月）
第 2 回	2026 年 11 月 25 日（水）～12 月 9 日（水）	12 月 16 日（水）	12 月 25 日（金）
第 3 回	2027 年 2 月 15 日（月）～2 月 22 日（月）	3 月　3 日（水）	3 月 9 日（火）

※1　試験については本学への来学、または本学東京事務所（HESED 東京芸術文理学院内）を会場として、オンライン形式により実施します。

※2　海外現地入試は第 1 回のみ実施し、JHS 上海常青学校内を会場として、オンライン形式により実施します。

※3　第 2 回および第 3 回留学生選抜に出願予定の外国籍の方については、出願時点で日本国内在住者のみとなります。

６．出願手続き

◆出願書類

①	専門科目記入票	本学所定用紙（該当学科のものを使用すること）
②	卒業（見込）証明書 成績証明書	12 年の課程の最終学校（高等学校）のもので、日本語・英語または中国語で作成された原本を提出すること。 また、中国語の証明書の場合、日本語または英語の翻訳文を作成し、正しく翻訳されたものであることを証明する「翻訳証明書」を添付すること。 日本国外で発行された証明書は発行国で認可された機関または学校で証明されたものとする。
③	＊該当者のみ 日本語能力証明書	（１）日本語能力試験（JLPT）N2 レベル以上の合格者は認定結果及び成績に関する証明書（写し可） （２）日本留学試験（EJU）の日本語科目において 220 点以上（記述点を含む）を取得していることが確認できる成績通知書の写し ＊日本在住の出願者は（１）または（２）の書類を有する場合提出すること。どちらかがあれば日本語筆記試験及び留学生面接を免除する。 ＊海外在住の出願者は（１）または（２）のいずれか一つを提出すること。
④	入学志願書	本学所定用紙
⑤	写真 2 枚	上半身で最近 3 か月以内のもの
⑥	パスポートのコピー	氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限が載っているページを A4 サイズにコピーして提出すること。
⑦	**＊日本国内在住者** 1.住民票の写し 2.在留カードのコピー ＊以下該当者のみ 3.日本語学校の「在学証明書」「出席証明」「成績証明書」 4.専門学校の「在学証明書」「出席証明」「成績証明書」	1.住民票は居住している区･市役所で発行されたものを提出すること。（マイナンバー番号の記載は不要） 2.在留カードは表・裏の両面を A4 サイズにコピーして提出すること。 3.出願時に日本語学校に在籍している場合のみ。 4.出願時に専門学校に在籍している場合のみ。
⑨	入学検定料	35,000 円
	振込先	肥後銀行　御船支店　普通　３０６０６６ 学校法人　御船学園（ガッコウホウジンミフネガクエン） ＊志願者の氏名で振り込んでください。

7．合格発表

（1） 合否については、WEB 出願サイト内のマイページに発表し、後日、郵送でも通知します。

※ホームページでの公開や大学での掲示は行いません。

（2） 地域により配達日時は異なりますので、ご了承ください。

なお、電話等による問い合わせには応じることができません。

8．入学手続き

（1）手続方法の詳細は、合格通知書とともに送付します。

（2）学費等納入期間内に入学金等の納入が確認できない場合は、入学する意志がないものとし、入学辞退者として扱います。

（3）入学手続き完了後、2027 年 3 月 31 日までに辞退を申し出た場合は、納入された入学金を除く授業料・施設費のみ返還します。

9．学納金

学納金は下記のとおりです。期間内に原則として 1 年分を全納してください。学費等のうち、授業料および施設費については、前期・後期の 2 回に分けて納入することができます。

入学者選抜種別	学費等納入期間
第 1 回	2026 年 11 月 9 日（月）～11 月 20 日（金）15 時まで
第 2 回	2027 年 1 月 4 日（月）～1 月 15 日（金）15 時まで
第 3 回	2027 年 3 月 15 日（月）～3 月 26 日（金）15 時まで

〔音楽学科〕

項　　目	第一次手続時納入金	後期納入金	計
入　学　金	200,000	―	200,000
授　業　料	530,000	530,000	1,060,000
施　設　費	255,000	255,000	510,000
計	985,000	785,000	1,770,000

〔未来創造学科 こども文化コース〕

項　　目	第一次手続時納入金	後期納入金	計
入　学　金	150,000	―	150,000
授　業　料	270,000	270,000	540,000
施　設　費	165,000	165,000	330,000
計	585,000	435,000	1,020,000

〔未来創造学科 声優コース〕

項　　目	第一次手続時納入金	後期納入金	計
入　学　金	150,000	―	150,000
授　業　料	340,000	340,000	680,000
施　設　費	185,000	185,000	370,000
計	640,000	490,000	1,200,000

１０．学部生試験科目

－音楽学科－

◇声楽・ミュージカルコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	声楽／ミュージカル共通 ①②の両方を実施する	○伴奏者は大学で用意する テンポ、ブレスの位置等を記入した伴奏用楽譜を出願時に提出すること
		◆声楽 ①課題曲 下記の課題曲から1曲を演奏する ②自由曲（４分以内） 任意の楽曲を1曲演奏する オペラ、オラトリオ等のアリアは原調で歌うこと	○課題曲は課題曲一覧から選択し原語で暗譜とする ○自由曲も原語で暗譜とする 課題曲の中からの選択も可 ４分を超える場合試験官の指示で止めることがあるが評価には影響しない
		◆ミュージカル ①自由曲（４分以内） クラシック、ミュージカル等の楽曲を1曲演奏する ②ダンスまたは台詞課題 当日与えられた振付や台詞を覚え発表する	○暗譜とする ○出願時にどちらかを選択する ダンスを選択した場合はシューズや動きやすい服装を持参すること
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

課題曲一覧

【イタリア歌曲】
①S.Rosa：Star vicino
②A.Scarlatti：Sento nel core
③A.Scarlatti：Se tu della mia morte
④F.Gasparini：Lasciar d'amarti
⑤A.Caldara：Sebben crudele
⑥G.Paisiello：Nel cor più non mi sento
⑦G.(T.)Giordani：Caro mio ben
⑧G.B.Bononcini：Per la gloria dádorarvi
⑨V.Bellini：Vega luna che inargenti
⑩F.P.Tosti：Sogno
⑪S.Donaudy：O del mio amato ben

【ドイツ歌曲】
⑫L.v.Beethoven：Ich liebe dich　WoO.123
⑬F.Schubert：An die Musik OP.88-4
⑭W.A.Mozart：Das Veilchen KV476

【日本歌曲】
⑮山田耕筰：この道（2番まで歌唱）
⑯滝廉太郎：荒城の月（2番まで歌唱）
⑰信時潔：行々子
⑱成田為三：浜辺の歌（2番まで歌唱）
⑲中田喜直：おやすみ「六つの子供の歌」より

◇ピアノコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	①と②の両方を演奏すること （暗譜・繰り返しなし） ①練習曲 下記の練習曲から1曲を選び演奏 ツェルニー　40番練習曲 クラマービューロー　60番練習曲 ②自由曲	○途中カットする場合あり
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇管弦打楽コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	◆管楽器：①と②の両方を演奏すること ①スケール ＃・♭が3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を1オクターブまたは2オクターブ演奏 ②自由曲 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏	○調は当日指定・暗譜とする 課題の調性は、以下の通りとする フルート、オーボエ、ファゴット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ →　実音（in C）で指定 クラリネット、サクソフォーン、トランペット、ホルン 等の移調楽器 →　各楽器の記譜音（楽譜上の調）で指定 （例：B♭管トランペットの場合「C-dur（ハ長調）」と指定した場合、トランペットの記譜上のC-dur＝実音B♭-durを演奏する） ○視奏可、伴奏なし
		◆弦楽器：①と②の両方を演奏すること ①スケール ＃・♭が3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を2オクターブ演奏 ②自由曲 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏	○調は当日指定・暗譜とする ○視奏可、伴奏なし
		◆打楽器：①と②の両方を演奏すること □鍵盤打楽器（マリンバ・シロフォン） ①スケール ＃・♭が3つまでの長音階ならびに短音階（和声的または旋律的）を2オクターブまたは3オクターブ演奏 ②自由曲 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏 □小太鼓 ①基礎打ち（当日指定） ②自由曲 任意の楽曲または練習曲を1曲演奏	○調は当日指定・暗譜とする ○視奏可、伴奏なし ○1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、9つ打ちの加速、減速 ○視奏可、伴奏なし
		◆邦楽器 任意の楽曲を1曲演奏	○視奏可、伴奏なし
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇作曲コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	①②の両方を実施する ①楽典基礎（筆記） ②自作曲発表 自演または音源提出 ジャンルは問わない	○楽典基礎は音名、音程、調について ○自分の作品を演奏または音源提出 音源提出の場合、CD等のメディアで提出
2	副科ピアノ	任意の１曲を演奏 ジャンルは問わない	○視奏可
3	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
4	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
5	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇電子オルガンコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	任意の１曲を演奏する（６分以内） ジャンルは問わない	○視奏可 楽譜を出願書類とあわせて提出
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇ロック＆ポップスコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	任意の1曲を演奏：ジャンルは問わない 専攻したい楽器（ギター、ベース、ドラム、キーボード等）や歌（ボーカル）で任意の１曲を演奏する。視奏可。	○楽譜を出願書類とあわせて提出 ○音源使用可 （音源を使用する場合は、CD等を出願書類とあわせて提出）
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇サウンドデザインコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	①②③のうちいずれか1つを選択する ①自作品発表（10分以内）と解説レポート	○作品が記録されたメディア（CD-R等）および５００字程度の解説レポート（制作に使ったDAW、プラグイン、機材等について）は、出願書類とあわせて提出する
		②演奏 歌または任意の楽器により1曲演奏する 視奏可、ジャンルは問わない	○楽譜を出願書類とあわせて提出 ○音源使用可 （音源を使用する場合は、CD等を出願書類とあわせて提出）
		③小論文 与えられた課題について400字以内の小論文（30分）	
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇音楽教育コース／音楽療法コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	①②の両方を実施する ①声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、電子オルガンの中から１つを選び演奏する ◇声楽：自由曲1曲を、原語、暗譜で演奏 ◇ピアノ：ソナタの中から1曲を選び暗譜で演奏（第1楽章または終楽章） ◇管楽器、弦楽器、打楽器、電子オルガン：任意の1曲を演奏 (B)小論文 与えられた課題について800字以内の小論文（50分）	○伴奏者は大学で用意する テンポ、ブレスの位置等を記入した伴奏用楽譜を出願時に提出すること ○繰り返しなし ○視奏可
2	副科科目	専門科目①をピアノで受験した場合は声楽、ピアノ以外で受験した場合はピアノを選択する	
		◆副科ピアノ：①～④から1曲を選び演奏する ①ブルグミュラー25の練習曲　Op.100 ②J.S.バッハ／2声インヴェンション ③ソナチネ ④ソナタ	○視奏可、繰り返しなし ③④については1つの楽章
		◆副科声楽 自由曲1曲を原語・暗譜で演奏する	○伴奏者は大学で用意する テンポ、ブレスの位置等を記入した伴奏用楽譜を出願時に提出すること
3	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
4	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
5	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

－未来創造学科－

◇こども文化コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	演奏かダンスのどちらかを3分以内で発表する ◆演奏（下記のいずれかで1曲演奏する） ・ピアノ・管楽器・弦楽器・打楽器・邦楽器・電子オルガン・民族楽器など ・歌唱 ・弾き歌い ◆ダンス 任意の1曲を選びダンスする ジャンルは問わない	○ジャンルは問わない 演奏のいずれも視奏、視唱可、伴奏なし ○歌唱・ダンスともに音源使用可 （音源を使用する場合は、音源データを出願書類とあわせて提出）
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇声優コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	「音声」による表現（3分以内） ・歌（弾き歌い含む） ・ナレーション ・演技 ・口述（得意なことや優れていること、頑張っていること等を日本語で表現）	○自分の得意なことで表現する 形式やジャンルは問わない
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

１１．編入学・転入学試験科目

－音楽学科－

◇声楽コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	◆声楽 ＡまたはＢを選び原語、暗譜で演奏する （８分以内） Ａ：歌曲とアリア（オラトリオを含む）を各１曲 Ｂ：歌曲を２曲	○伴奏者は原則として各自で用意する
		◆ポピュラー 日本歌曲とポピュラー曲を各１曲演奏する （８分以内） オペラ、オラトリオ等のアリアは原調で 歌うこと	○伴奏者は原則として各自で用意する
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または 日本留学試験（EJU)220点以上取得の どちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇ピアノコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	自由曲１曲を暗譜で演奏する（１０分以内） 繰り返しなし	○時間の都合により途中カットする 場合があるが評価には影響しない
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または 日本留学試験（EJU)220点以上取得の どちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇管弦打楽コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	任意の独奏曲を演奏する（８分以内）視奏可	○伴奏者は各自で用意する （無伴奏も可）
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇作曲コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	ＡまたはＢのどちらかを選択する Ａ：作品（楽譜）提出 Ｂ：当日与えられたモティーフ（動機）により ピアノ曲（小品）を作曲する（６０分以内）	○出願時に楽譜・音源（CD等）を提出
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇電子キーボードコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	原則として自作曲または自編曲を暗譜で演奏する （６分以内） 電子オルガンまたは電子ピアノの機種については お問い合わせください	○出願時に楽譜を提出
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇ミュージックパフォーマンスコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	専攻したい楽器（ギター、ベース、キーボード、ドラム等）や歌（ボーカル）で、任意の１曲を演奏する	○視奏可。ジャンルは問わない ○出願時に楽譜を提出 音源伴奏を使用する場合はあわせて提出
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇サウンドデザインコース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	自作品発表（１０分以内）と解説レポート	○作品が記録されたメディア（CD等）および８００字程度の解説レポートを出願時に提出 （制作に使ったDAW、プラグイン、機材等について記載する）
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇音楽教育コース／音楽療法コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	Ａ、Ｂのどちらも受験する Ａ：声楽、ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器、邦楽器、電子オルガンの中から１つを選び自由曲を１曲演奏する（５分以内） Ｂ：小論文 与えられた課題について８００字以内の小論文（５０分）	○視奏可。ピアノ、電子オルガン、マリンバ、コントラバス、ハープ、ドラムセットは大学で用意する
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

－未来創造学科－

◇こども文化コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	ピアノによる弾き歌い 次の課題曲の中から１曲を選び、譜面の通り全て演奏する 演奏する曲目は下記の使用楽譜より任意に各自選ぶ 【課題曲】 １．あめふりくまの子　２．犬のおまわりさん ３．おかあさん　４．思い出のアルバム ５．さんぽ　６．カエルの合唱　７．ブンブンブン 【使用楽譜】 音楽之友社「日本の童謡２００選」日本童謡協会編 東京書籍　「音楽リズム　幼児のうた楽譜集」 教育芸術社「改訂　ポケットいっぱいのうた」	○視奏可 ○出願時に曲目と使用楽譜を記載すること
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

◇声優コース

入学者選抜科目		内容	備考
1	専門科目	Ａ、Ｂのどちらも受験する Ａ：原稿読み 当日提示された２００字程度の原稿を読む Ｂ：「音声」による表現（３分以内） ・歌（弾き歌いを含む）・ナレーション・演技 ・口述（得意なことや優れていること、頑張っていること等）など、自分の得意なことで表現する	○形式やジャンルは問わない
2	語学試験	日本語（30分）	○日本語能力試験（JLPT)N2以上または日本留学試験（EJU)220点以上取得のどちらも満たしていない場合
3	主科面接	個人面接	○主科に関する内容
4	留学生面接	個人面接	○学修目的や日本語学習に関する内容

音楽学科専門科目記入票

※　記入不要

ふりがな		受験番号
氏　　名		※

志望コース　〇で囲む

・声楽・ミュージカル　　・ピアノ　　・管弦打楽　楽器名（　　）

・作曲　　・電子オルガン　　・ロック＆ポップス　　・サウンドデザイン

・音楽教育　　・音楽療法

声楽・ミュージカルコース

声楽	専門科目	曲　　名		調　名	作曲者名
		課題曲			
		自由曲			
ミュージカル		曲　　名		調　名	作曲者名
		自由曲			
		ダンス　・　台詞課題			
副科	ピアノ	曲　　名	作品番号	楽　章	作曲者名

ピアノコース

専門科目	曲　　名		作品番号	楽　章	作曲者名
	課題曲				
	自由曲				

管弦打楽コース

専門科目		楽器名		どちらかを〇で囲む 1．　持参する　　2．　借用希望		
		曲　　名		作品番号	楽　章	作曲者名
副科	どちらかを選択	声楽	曲　　名		調　名	作曲者名
		ピアノ	曲　　名	作品番号	楽　章	作曲者名

作曲コース

専門科目		作品の提出	いずれかを〇で囲む　楽譜と自演　・　楽譜と音源			
		楽譜と自演	楽器名	曲　名		
副科	ピアノ	曲　名		作品番号	楽　章	作曲者名

電子オルガンコース

専門科目	曲　名		作曲者名
	使用機種		

ロック＆ポップスコース

専門科目	発表内容	1．歌（ボーカル）　2．楽器演奏　楽器名（　　）	
	曲　名		
	音源	使用する　・　使用しない	＊音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出
	マイク	使用する　・　使用しない	

サウンドデザインコース

専門科目	いずれかを選択		いずれかを〇で囲む　1．作品提出　2．演奏　3．小論文			
		作品提出	曲　名			作曲者名
		演奏	歌	曲　名	調　名	作曲者名
			楽器	楽器名	曲　名	作曲者名

音楽教育・音楽療法コース

専門科目	どちらかを選択	声楽	曲　名		調　名	作曲者名	
		器楽	楽器名	曲　名	作品番号	楽　章	作曲者名
副科	どちらかを選択	声楽	曲　名		調　名	作曲者名	
		ピアノ	曲　名	作品番号	楽　章	作曲者名	

未来創造学科専門科目記入票

※　記入不要

ふりがな		受験番号
氏　　名		※
志望コース　〇で囲む		
こども文化コース　・　声優コース		

こども文化コース

実技発表	演奏	器楽	楽器名	曲　　名	作品番号	楽　章	作曲者名
		歌唱	曲　　名		調　名	作曲者名	
			音源	使用する　・　使用しない	＊音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出		
			弾き歌いの場合楽器名〔　　〕				
	ダンス		曲名				
			音源	使用する　・　使用しない	＊音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出		

声優コース

音声表現	内容		
	音源	使用する　・　使用しない	＊音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出
	マイク	使用する　・　使用しない	

平成音楽大学　音楽学部　編入学・転入学選抜
専門科目記入票

※　記入不要

ふりがな					受験番号
氏　　名					※
志望コース　〇で囲む					
声楽	管弦打楽	作曲	ミュージックパフォーマンス		音楽教育
ピアノ	楽器名（　　）	サウンドデザイン	電子キーボード		音楽療法
こども文化	声優				

■音楽学科

声楽コース（声楽・ポピュラー）　※どちらかを〇で囲む

専門科目		曲　　名	調　名	作曲者名
	（1）			
	（2）			

ピアノコース

専門科目	曲　　名	作品番号	楽　章	作曲者名

管弦打楽コース

専門科目	楽器名		どちらかを〇で囲む 1．　持参する　　2．　借用希望		
	曲　　名		作品番号	楽　章	作曲者名

作曲コース

専門科目	（A）　・　（B）　＊どちらかを選択する	
	（A）	作品の曲名

電子キーボードコース

専門科目	曲　　名	作曲者名／編曲者名
	使用機種	

ミュージックパフォーマンスコース

専門科目	発表内容	1．歌（ボーカル）　　2．楽器演奏　楽器名（　　）	
	曲　名		
	音源	使用する　・　使用しない	＊音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出
	マイク	使用する　・　使用しない	

サウンドデザインコース

専門科目	作品提出	曲　　名	作曲者名

音楽教育・音楽療法コース

専門科目	どちらかを選択	声楽	曲　　名		調　名	作曲者名	
		器楽	楽器名	曲　　名	作品番号	楽　章	作曲者名

■未来創造学科

こども文化コース

専門科目	課題曲名	
	使用楽譜	

声優コース

音声表現	内容	B:「音声」による表現について記載する	
	音源	使用する　・　使用しない	＊音源を使用する場合は出願書類とあわせて提出
	マイク	使用する　・　使用しない	

入学志願書

※記入不要

ふりがな		受験番号
氏　　名		※
志望コース	学科　　コース	

本学への志望理由について、入学後の目標や将来の夢などを**日本語で**書いてください。
（４００字程度）

速　達

切手貼付欄

〒８６１－３２９５

熊本県上益城郡御船町滝川１６５８

平成音楽大学　学務課　行

【入学願書在中】

簡易書留・速達
折り曲げ厳禁
水濡れ厳禁

郵便番号	〒
住所	
電話	
氏名 （フリガナ）	
氏名 （漢　字）	

※必要事項を記入のうえ、封筒に貼付してください。

平成音楽大学

861-3295
熊本県上益城郡御船町滝川1658
TEL 096-282-0506　E-mail nyushi@heisei-music.ac.jp

Heisei College of Music
1658,Takigawa,Mifune-machi,Kamimashiki-gun,KumamotoPrefecture,861-3295